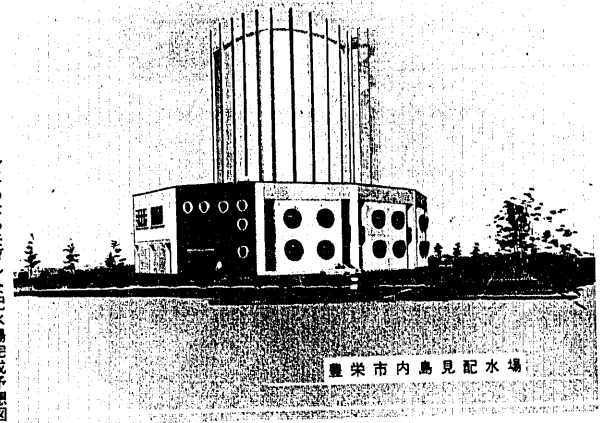


内島見配水場 起工式行われる



豊栄市内島見配水場

内島見配水場建設工事の起工式が、四月二十四日、好天の中、現地で行われました。この建設工事は、現在簡易水道を使用して、旧地（太田、木崎、三ツ森地区）を統合した豊栄市全域を給水区域とする上水道第六次拡張事業の五十五年度分の工事として実施するものです。現地では、昭和五十六年四月の給水開始をめざし、急ピッチで工事が進められています。

この配水場には新潟東港企業団の配水調整池も建設される予定になっています。拡張工事は、五十三年度から五十七年度までの五か年計画で、この配水場建設のほか配水管の新設約五十基、旧配水管の取替え約二十基など総

事業費約三十二億円をかけて実施されます。これらの施設が完成すると、日量二万三千立方メートルの給水能力が確保されることになり、現在の長戸呂清水場の給水能力日量一万立方メートルとあわせ、日量三万三千立方メートルの給水が可能となります。

これにより五十二年八月と五十四年六月の二回にわたり発生した阿賀野川の堰水クサビ現象による断水も回避できる見込みです。

▲ 力強くわ入れをする石井市長(右)

農家数223戸の減 農林業センサス結果概数

昭和五十五年二月一日現在で実施された一九八〇年度農林業センサスの豊栄市農家調査結果がまとまりました。

この農林業センサスは、五年に一度実施されるもので、調査結果の概数をみますと農家数について、総農家数は二千五百六十三戸で、五年前の昭和五十年に比べて、二百二十三戸、昭和四十五年に比べて、五百五十五戸、それぞれ減少しました。過去十年間の減少率は一七・八割で、地域別では、旧葛塚町二〇・六割、旧木崎村二〇・九割、旧岡方村一八・六割、旧長浦村一一・二割とそれぞれ減少しています。

また、専業・兼業別農家数を構成してみると、専業農家は、八・一割で、昭和五十年に比べ五十七戸増加しています。一種兼業（農業が主の農家）では、四五・一割の千五百五十七戸、二種兼業（農業が主の農家）では、四六・八割の千九百九十九戸と、それぞれ百二十戸、百六十戸と減少し、専業農家の増加が目立ちます。

経営規模別では、専業農家は、三・五ヘクタールの農家が、全体の三・九割を占め、二・五ヘクタールの農家は、二〇・三割となっています。これは、一・五ヘクタールの経営規模を有する専業農家が全体の六七割弱のウエートを占めることを物語っています。

次に農家人口について、農家人口総数は、一万四千七百一十一人で、五年前に比べ一千五百一十二人、率にして九・七割、昭和四十五年に比べ四千六百四十八人、二四・七割それぞれ減少しています。

市の総人口に対する農家人口の割合は三三・六割を示し、その割合は減少の傾向にあります。

昭和五十五年 5月20日

ます。また一戸当りの世帯員数は五年前、五・六人、今回五・五人とわずかながらも減少をみせています。

経営耕地についてみますと経営耕地の総面積は、四千七百六ヘクタールで、昭和五十年に比べ一八・五ヘクタールの増加となっています。これは

は、福島湖の干拓があった反面、公共施設等の新築パイパス、笹山浄水場、学校用地、その他に転用された耕地があったことによるものです。

一農家当りの経営耕地面積は一・八五ヘクタールで、わずかの増となっています。



▲ 5年前に比べ農家数は223戸減少しました。また専業化が目立ちます。(田植え風景 長浦地区で)

1980年農林業センサス結果概数表

経営規模	昭和50年				昭和55年			
	総数	専業	一兼業	二兼業	総数	専業	一兼業	二兼業
例外規定	7	2	1	4	7	3	2	2
0.1-0.3ha未満	208	5	1	202	201	6	5	190
0.3-0.5	186	1	3	182	172	3	7	162
0.5-0.7	238	5	10	223	159	1	6	152
0.7-1.0	246	4	24	218	191	8	18	165
1.0-1.5	410	10	110	290	378	22	90	266
1.5-2.0	427	23	250	154	368	22	192	154
2.0-2.5	426	35	326	65	375	28	273	74
2.5-3.5	313	28	266	19	289	42	223	24
3.5-5.0	308	36	270	2	406	68	328	10
5.0ha以上	17	1	16	-	17	4	13	-
合計	2,786	150	1,277	1,359	2,563	207	1,157	1,199
構成割合	100.0	5.4	45.8	48.8	100.0	8.1	45.1	46.8

※例外規定とは耕地がなく農産物販売額が十万円以上の農家

男女別農家人口

区分	昭和50年		昭和55年	
	計	男	計	男
農家人口総数	15,693	7,602	8,091	14,171
				6,899
				7,272

経営耕地面積(旧町村別)

区分	昭和50年		昭和55年		構成割合
	面積	率	面積	率	
旧葛塚町	89,983	761	7,611	98,355	88.4
	94,902	742	8,943	104,587	94.0
旧木崎村	81,367	9,718	34,308	125,393	82.6
	80,809	8,807	31,273	120,689	79.7
旧岡方村	102,953	211	5,139	108,303	95.3
	102,138	97	4,560	106,795	94.0
旧長浦村	128,353	292	8,069	136,714	92.2
	129,056	304	8,983	138,343	93.3
総数	402,656	10,982	55,127	468,765	89.3
	406,905	9,950	53,759	470,614	89.6

経営耕地面積

区分	昭和50年		昭和55年		構成割合	
	面積	率	面積	率		
田	402,656	85.9	406,905	86.5		
畑	55,127	11.8	53,759	11.4		
樹園地	10,982	2.3	9,950	2.1		
探草・牧草地	-	-	-	-		
総数	2,779	468,765	100.0	2,556	470,614	100.0

梨の人工受粉作業!



木崎地区の浦ノ入地内で、梨の花摘みがまっ盛り。

専業別農家数(旧町村別)

区分	昭和50年				昭和55年			
	総数	専業	一兼業	二兼業	総数	専業	一兼業	二兼業
総数	2,786	150	1,277	1,359	2,563	207	1,157	1,199
旧葛塚町	555	14	287	254	509	36	264	209
旧木崎村	843	120	315	408	752	147	289	316
旧岡方村	645	8	303	334	596	11	291	294
旧長浦村	743	8	372	363	706	13	313	380

昭和55年専業別農家人口(旧町村別)

区分	専業		一兼業		二兼業		総数			
	男	女	男	女	男	女				
	計	523人	548人	1,071人	3,242人	3,412人		6,654人	3,134人	3,312人
旧葛塚町	95	100	195	730	784	1,514	524	562	1,086	2,795
旧木崎村	380	402	782	820	846	1,666	812	877	1,689	4,137
旧岡方村	22	15	37	800	896	1,696	750	802	1,552	3,285
旧長浦村	26	31	57	892	886	1,778	1,048	1,071	2,119	3,954